

## 令和元年度第2回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和元年5月14日(火) 10時27分～11時34分
場所	大学本部2階大会議室
出席者	学長, 後藤理事, 兒玉理事, 寺本理事, 佐々木監事, 早瀬副学長・全学教育機構長, 板橋教育学部長, 小坂芸術地域デザイン学部長, 中村経済学部長, 原医学部長, 渡理工学部長, 小林農学部長, 山下附属病院長, 山崎附属図書館長, 宮武地域学歴史文化研究センター長, 山崎事務局長
欠席者	なし
陪席者	北村監事, 小野学長補佐, 山下学長補佐, 倉岡学長補佐, 豊田学長補佐, 穴井学長補佐, 岩本学長補佐, 只木学長補佐, 西郡学長補佐, 吉永学長補佐, 永田海洋エネルギー研究センター長, 郭シンクロトン光応用研究センター長,

- 学長から, 平成30年度第11回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

### 【 報告・連絡事項 】

- (1) THE世界大学ランキング(日本版)2019の結果の詳細について  
西郡IR室長から, 本件について, 世界版は研究重視であり, 日本版は教育重視である旨, 評価項目として, 今回から反映された学生調査が重視されている旨, 分析結果のポイントとして, 昨年同様, 国際性, 次いで教育充実に課題がみられる状況である旨及びそれぞれの分野に係る傾向及び今後に向けた対策の説明があった。
- (2) 締結中の学術交流協定(大学間, 部局間)の整理について  
国際課長から, 本件について, 協定校との取組みの実質化のため, 平成31年1月に学術交流協定の締結の基準を策定したこと等を踏まえ, 締結中の協定に対して, 継続の必要性の判断を行い, 真に交流協定が必要なものみに整理した旨, 整理の結果, 62協定を廃止することとなった旨, 継続する協定について, 有効期限付き(自動更新でない)の協定を締結する旨の説明があった。
- (3) 平成30年度就職等状況について  
就職支援課長から, 本件について, 学部・学科別就職率, 学部・学科別地

元就職率等の説明があり，地元就職率向上のために，合同説明会等のイベントを計画しており，各学部において学生への周知をお願いしたい旨，過去数年に派遣企業へ就職した者へのフォローアップを各学部へ依頼予定である旨の報告があった。

- (4) その他  
特になし。

## 【 各学部等からの報告・連絡事項 】

- (1) 活動現況等について月例報告  
各学部等から資料4に基づき，報告があった。

- (2) その他  
後藤理事から，ダイバーシティ推進室でリケジョ推進に係る補助金を獲得しており，各部局において，理系を目指す女子中高生の研究見学等について協力いただきたい旨，時期は夏休み等の長期休暇，候補は海洋エネルギー研究センター，「科学へのとびら」等を想定している旨の説明があった。

宮脇学長補佐から，日本経済新聞でグローバリズムについて，記事を連載しているため，協力をお願いすることがある旨，学生が活躍したことは佐賀新聞等には掲載可能であるため，協力・検討いただきたい旨の報告があった。

佐々木監事から，論文数について，少ない印象がある旨の発言があり，寺本理事から，部局によって教員データベースの更新のタイミングが異なり，報告にあがってきていないため，四半期毎に入力させるようなシステムを検討中である旨，平成30年度においては，全体で25%減であるため，原因究明中である旨の説明があった。次いで，郭シンクロトン光応用研究センター長から，共著論文の場合，著者がそれぞれ入力してしまい，システム上ダブルカウントになってしまう問題があるため，システムを確認いただきたい旨，理工学部長から，准教授の執筆数が減っている理由として，業務負担が大きいことが予想されるため，学部で調査及び対応策の検討を予定している旨の説明があった。

## 【 その他 】

特になし。

以上